

# 部活動☆生徒の活躍(R7)

## 生徒の活躍

### 陸上競技部

#### 尾張高校新記録樹立

三年一組 伊藤 航己  
100mで尾張高校記録となる10秒59秒を記録することができました。

私は前日まで全く調子が良くなり、当日は不安でいっぱいでした。当日は自分の走りをしようにだけ考えていました。そのおかげで逆にリラックスでき、自分のやりたかった「軽くみえるように走る」ことができた。この記録が出ました。元々この尾張高校記録は他校の選手が10秒60秒で持っていました。その人とはライバルで彼がここまで出したなら自分も出さなければいけないと考え日々練習を行ってきました。お互いにアドバイスをし続けてきた結果だと感じます。たった0.01秒差ですが、陸上競技においては大きな差であり、とても嬉しく感じています。私自身10秒5台は一つの壁だと思っています。この高校のうちにこれを突破したい。今までは部活の仲間、ライバル、先生方、家族に三年間支えてもらってきたその恩をずっと感じてきました。そういった支えがあったからこそ走りきれました。周りの三年生が引退をしていく中やっていて不安や焦りがありました。この記録が出て良かったと思え改めてさらに記録を出したいと燃えています。大学でも続けていくので自分で限界を決めずにさらに上へ記録を伸ばしていけるように頑張っていきたいと思います。

### U20日本陸上競技選手権大会 八位入賞

三年一組 畠中 孝介

僕は九月二十七日、二十八日に行われたU20日本選手権の800mという種目で八位入賞という結果を収めました。タイムは1分54秒69という自己ベストより4秒近く遅い結果で満足はいかなかったのですが全国の舞台でインターハイに続いて入賞を果たすことができてとてもいい経験になったと思います。今回の大会でいつもと大きく違ったことは高校のサポートだけではなく鈴鹿大学の監督とコーチにサポートして頂いたことがありました。鈴鹿大学の選手は僕の決勝のレースの前日に優勝していたとてもいい刺激になりました。レース前のコンディショニングのサポートだけでなく選手からもいい刺激を与えてとても力になりました。

この大会の二週間前までは全然走れていなくてとても不安が残る中での予選を迎えましたが、予選では1分51秒63でギリギリ通過することができて、タイムもかなり良かったのです。この流れで決勝も走りたいと思ったのですが全国の舞台はそう簡単ではなくレース終盤で一人置いていける展開になりました。改めてレベルの高さを実感しました。しかしここで諦める訳ではなく大学でさらに自分の力を強化して必ず日本のトップで活躍できる選手になること、そして大舞台かもしれないですが、いずれは世界の舞台で走れるようなそんな選手まで成長したいと思ってこれからの練習を励んでいくので、これからも応援をよろしくお願いします。

### U20日本陸上競技選手権大会 出場

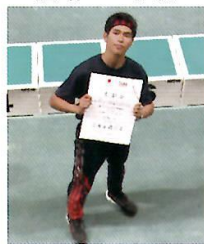
#### U18陸上競技大会 5位入賞

二年四組 中村 仁

今回のU18陸上競技大会や東海新人は今までは異なる心境で挑んだレースでした。これまでの大会は頼りになる先輩や仲間が出演しており、自然と安心感のある環境の中で競技をしてきました。しかし、今回は初めて自分一人だけの出場です。いつもより緊張と不安が大きかった。その中で、自分の前に先輩がいたこと。支えてくれる仲間がいたこと。いつもの環境がどれほど恵まれていたかを強く感じました。また、自分の目標を言葉として周りに伝える大切さにも気づきました。私は壮行会の場で、今回の大会目標を宣言しました。自分の言った言葉に責任をもつことで、「絶対にやりきる」という強い気持ちが生まれ最後まで走り抜くことができました。

U18では、初めての全国の舞台で5位入賞を果たしました。インターハイやU20日本選手権の経験と悔しかった思いが支えになり、以前よりも落ち着いた気持ちで臨むことができた。また、東海新人でも自分がたてた目標を達成し優勝することができました。

このような結果を出せたのは、毎回先生方の手厚い支援と他県まで何時間もおかけで応援に駆けつけてくれる仲間のおかげです。これからも感謝の気持ちを忘れず、培った知識や教養を身につけて来年もチームを引っ張る存在として恩返しします。



### 香川総文祭に参加して

#### 管弦楽部

香川県へ行き、「ウィーンの朝昼晩」を演奏してきました。大きなホールで演奏することは初めてで、とても緊張しました。大人気で弾くことも初めてだったので、とても新鮮で、良い経験になりました。この経験をいかして、これからも頑張っていきたいです。



全国高等学校総合体育大会(インターハイ)陸上競技 男子800m  
五位入賞 三年一組 畠中 孝介

第一八回東海高等学校新人陸上競技選手権大会 男子1500m  
優勝 二年四組 中村 仁

第四七回東海高等学校空手道選手権大会 大会出場  
二年五組 加藤 瑞己